



バケツに水を入れてふり回すと、どうしてこぼれないの

遠心力がはたらいている

水を入れたバケツをさかさまにすると、ふつう、バケツの水は、全部こぼれてしまいます。しかし、水を入れたバケツを勢いよくふり回すと、バケツにふたをしておかなくてもバケツの水はこぼれません。

バケツの水がこぼれるのは、水が地球の重力（地球が地球上の物体を引きつける力）によって引っばられているからです。

バケツをふり回しているときには、遠心力という力がはたらいています。遠心力は、外に向かってはたらく力のことです。

自転車に乗って、大きくカーブして曲がる時には、自転車が外側に行こうとする力がはたらいているのを感じます。この力も、遠心力なのです。

重力よりも、遠心力のほうが大ききはたらく

バケツを勢いよくふり回すと、重力よりも遠心力のほうが、大きい力になってはたらいっているので、水はこぼれないのです。

遠心力を利用した物

遠心力を利用した物には、洗たく機のだっ水機や遊園地のループ・コースターなど、いろいろな物があります。（監修・小川 格）

